

イノシシ害抑制野芝工法

イノセイバー

イノセイバーは、芝生広場用の獣害対策工法です。柵やフェンスと異なり、イノシシの侵入は妨げずに、守りたい箇所の被害を軽減します。

特長

根まで掘られない

芝生が回復できる

イノセイバーは、表面は突起がなく、広場として開放することができます。強固なネットが絡んだ芝でできており、ネット同士を連結して施工するため、広場全体が一体となりめくられません。イノシシによる掘り起こしを受けても、強固なネットにより根まで掘り起こすことができません。根が守られるため、掘り起こしを受けても芝生が回復できます。

施工実績



イノセイバーの周囲に施工した張芝だけがめくられている(岩手県衣川)



河道からイノシシが侵入する河川護岸の保護(香川県土器川)



施工後6年(広島県八田原ダム)

構成材料



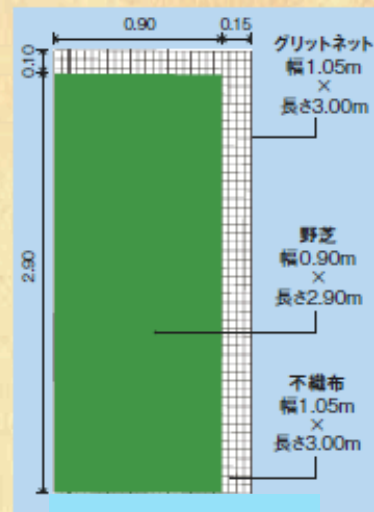
グリットネット



スクリューピン



アンカーピン
φ9 L=200



| 品名 | 製品規格 | | 材料 | |
|--------|-------------|------------|---------------------------|----|
| | 幅 | 長さ | ネット | 芝 |
| イノセイバー | 1.05m(0.9m) | 3.0m(2.9m) | 特殊ジオテキスタイル 引張強度40.0kN/m以上 | 野芝 |

()内は芝付寸法

グリットシーバー

イノセイバー

グリットシーバー
F-72

グリットシーバー
V3

キョーリョッカー
21

タフタフガード

グラストロング

芝生管理